



コミュニティ・プログラム

わくわく ユーザー!

2024-2025 実施報告書

MUZA
KAWASAKI
SYMPHONY HALL
20
YEARS
MUZA KAWASAKI SYMPHONY HALL





ミュージザ川崎シンフォニーホールは、「音楽のまち・かわさき」の中核施設としてクラシック音楽を中心とした質の高い公演を開催し、「鑑賞の場」を提供しています。さらに、公共ホールとして、「コミュニケーションを図る場」の役割を担っています。これら「場」の機能を果たし、コンサートにおける「聴衆」と「音楽家」という二元的な関わりにとどまらない、より多様で地域に開かれたプログラムを提供することで、豊かな音楽文化の醸成を目指しています。ミュージザでは、こうした活動の中心となる、演奏会という枠におさまらないプログラムを「コミュニティ・プログラム」と位置づけ、川崎市のさまざまな音楽資源をはじめ、教育機関、商店街や地元企業などと有機的なパートナーシップを組みながらミュージザ独自のプログラムを開発しています。その多岐にわたる活動は、全国の音楽施設や団体からも注目を集めています。

—— ミューザ川崎シンフォニーホールが目指すもの（運営方針） ——

2024年度
年間テーマ

シン
ボル

まちのシンボル

「音楽のまち・かわさき」のシンボルとして国内外に川崎を発信するとともに、心豊かで活力ある地域社会の形成に貢献することで、市民が愛着と誇りを感じられるホールを目指します。

- 音楽によるまちのにぎわいづくり
- 「音楽のまち・かわさき」を国内外へ発信

頂点

クラシック音楽に最適な音響特性を活かし、最高峰の音楽芸術を創造・発信して、聴衆と演奏家にとって魅力のあるホールを目指します。

- フランチャイズオーケストラとともに国際レベルの音楽創造・発信を推進
- 日本のオーケストラ文化発展への貢献

広がり

市民の音楽鑑賞や音楽活動の場を提供・支援し、音楽に触れる楽しさや演奏する喜びを味わっていただけるホールを目指します。

- 音楽演奏家や鑑賞者の裾野を拡大

未来

子どもたちが楽しみながら音楽に触れる機会を提供し、地域のホールとして親しみがもてるコミュニティプログラムを展開するなど、子どもたちの感性豊かな心の成長と豊かな人生の形成に資するホールを目指します。

- 子どもたちが音楽と関わる機会の増大

多様性

オリンピック・パラリンピック東京2020大会後の地域社会づくりに向けて川崎市が進める「かわさきパラムーブメント」と連携し、バリアフリーの環境づくりを推進して、誰もが文化芸術に親しむことができるホールを目指します。

- コンサートに出かけやすい環境づくり
- 多彩な人々による演奏機会の創出

ミュージザ川崎シンフォニーホールは「MUSIC+座」を意味する名称が示す通り、音楽によって、人が集まり、交わり、そして響く場所として、あらゆる人に音楽との多様な関わり方を提案し、川崎のまちを豊かに鳴らしていくことを目指します。この実現に向け、5つの運営方針から毎年1つを年間テーマとし、事業の見直しや再構築を行っています。2024年度は「まちのシンボル」をテーマに、各事業に内包されるテーマ要素を洗い出し、そこにフォーカスして事業を組み立てた。その結果、以下のことがミュージザのアイデンティティのひとつとして現れてきました。

ミュージザは

コンサートやイベントを通じて川崎市民のシビックプライドを醸成します
音楽家・来場者双方から愛されるホールであるべく、努力を続けています

ミューザのコミュニティ・プログラム

ミューザ川崎シンフォニーホールの「コミュニティ・プログラム」では、以下の3つの観点を柱に、各企画を組み立てています。

地域の拠点

— 人と人が集い、交わり、新しい何かが生まれる場所として —

ホールが地域コミュニティの拠点となり「集える場所」として、年間を通して幅広い年齢に対する様々なプログラムを実施しています。川崎市内の音楽大学や演奏活動団体と連携し、市民の音楽活動への参加機会をより広げ、音楽を鑑賞するだけでなく、演奏する晴れの舞台として発表の場を作っています。また、国籍、性別、障害のあるなしにかかわらず、多様な方々が音楽に触れる機会を作り出すべく、ホール内外でのプログラムを実施し、音楽にアクセスしやすい環境づくりを行っています。さらには、教育、まちづくり、地域交流など音楽を通してあらゆる企業、団体、教育機関等との連携を図り、地域の拠点としての役割を担っています。

音楽・教育・未来

— 生涯を通して音楽との出会いがもっと“わくわく”したものになるように —

生涯を通じた音楽との関わり合い、ホールに集うことで生まれる関係性の創出など、音楽を通じた創造的な活動や参加者同士のコミュニケーションを生む取り組みといった、教育機関とは違った側面での学びの場を提供しています。日常生活とは異なるコミュニティでの活動は、子どもたちの心の成長や新たな学びにつながっています。また、若手演奏家の育成から、教育現場や劇場・音楽堂等の経験者のスキルアップまで、音楽に関わる多様な人材の育成や交流に組み込み、さらなる音楽文化の発展、地域内でのより活発な音楽活動をサポートしています。

シビックプライド

— 市民の皆様に「自分の住むまちに対する誇りや愛着」を持っていただけるように —

「音楽のまち・かわさき」のシンボルとして、川崎市のフランチャイズオーケストラである東京交響楽団と連携し、芸術性の高い演奏会の実施はもちろん、様々な角度から取り組むプログラムを実施しています。その取り組みが広がり、世界的な指揮者やオーケストラからも愛されるホールです。クラシック音楽だけではなく様々なジャンルのトップアーティストが集うことで、市民の誇りにつながるような取り組みを行っています。

ミューザが目指す、市民と音楽の関わり合い

「おんがく」に触れる

鑑賞や演奏への
はじめての一步

主体的に
音楽活動と関わる

社会における
音楽文化のありようを知る

音楽文化の実践者として、
将来の職業に役立つ体験

地域で音楽文化を
広めていく担い手や聴衆

- こどもフェスタ
(こどもの日オープンハウス)



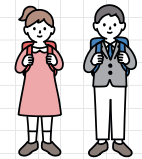
0歳～未就学児

- ランチタイムコンサート こどものためのワークショップ
(夏休み・春休みスペシャル)
- こどもフェスタ(イツ・ア・ピアノワールド)
- ミューザの日



4歳～小学校(低学年)

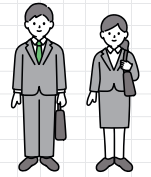
- ジュニア・プロデューサー
- こどもフェスタ(音のワークショップ)
- 創発プログラム
- リトルミューザ
- パイプオルガンレッスン(短期)
- パイプオルガンレッスン(長期)
- ロータリーシート
- ポップリ・コンサート
- 音の放課後NEWS!



小学校(中・高学年)



中学・高校生



大学生

- 若手支援ミニコンサート
- 音楽大学オーケストラ・フェスティバル
- インターンシップ

- 東響ミニコンサート
- ジェイミーのコンサート
- 川崎市教職員研修
- ミュージック・カレッジ
- MUZAオルガン体験



大人

ミューザの日2024

6/29(土)

「ミューザの日」は川崎市の市制記念日とミューザ川崎シンフォニーホールの開館記念日を祝う一日。毎年7月1日に地域の企業や団体と連携した多彩なイベントや「ウェルカム・コンサート」を2013年度から実施しています。2024年度は市制100周年&ホール開館20周年を記念して「アニバーサリー・コンサート」を6月29日(土)に開催しました。ミューザが広く地域と関わり、人々に愛される文化施設であることを象徴する地域交流イベントです。



アニバーサリー・コンサート 14:00開演
～オーケストラと見つけよう！音楽で紡ぐ川崎と世界～

4歳から入場可



川崎市市制100周年を祝い、市の姉妹・友好都市、友好港にちなんだ曲がプログラミングされました。また、年齢・国籍・障害の有無関係なく「だれもが一緒に歌える・表現できる歌」をコンセプトに作曲された『世界中から こんにちは そしてありがとう』を、市内小学生～高校生で構成されたミューザの日スペシャル合唱団のリードで客席も一体となって歌い、アニバーサリーイヤーを盛り上げました。鑑賞サポートでは、市内外の団体の協力を得、ヒアリンググループ、Antenna(協力：富士通株式会社)、リアルタイム字幕、手話通訳の提供を実施しました。

- 市制100周年・ホール開館20周年
- 市民と協働
- 川崎から世界へ
- ミューザ周辺の商業施設や地域企業との協働



プログラム詳細⇨概要(20ページ)

若手プロデューサー

ホール20周年記念にちなみ、20歳前後(高校生～25歳)のプロデューサーを2023年10月に公募。市川モナ(高校3年生/採択時)がプログラムコンセプト・公演企画、森照覚(大学3年生/採択時)がトータルプロダクションとして選ばれ、コンサート本番に向けて活動しました。



若手プロデューサー
活動記録
【ホール20周年特別連載】
(ミューザ公式ブログ)

プログラム詳細⇨概要(20ページ)

イベント

ジュニア・プロデューサー2024企画公演(※詳細はP11)をはじめ、多くの企業・団体の皆さまに参画いただき、延べ11,000人を超える参加者が各ブースを楽しみました。

劇団風の子「風の一座」
協力：株式会社 ENEOS



いろいろねいろ ワークショップ
協力：川崎市



【看護師が教える】注射と包帯巻き体験
協力：みんなの健康塾(川崎幸病院)



JRトレインフェスタ
協力：JR 東日本横浜支社川崎統括センター



おんまちひろば リズム遊び
協力：「音楽のまち・かわさき」推進協議会



ジュニア・プロデューサー



かわさきマイスター手染め体験



参加者の声—

- ◎劇団風の子、すごく面白かったです！JRトレインフェスタの電車も乗れて、子どもたちも喜んでいました。
- ◎注射を自由研究にできてよかった。
- ◎(ブースの)スタッフの方が親切で皆さんも楽しんでいるみたいだったので、私たちも楽しめました。
- ◎(スタンプラリーで)ふだん行かないゾーンにも足を運んで「こんな場所がある！」という発見があった。



© 増田雄介

こどもフェスタ2024

春…5/5(日・祝) 夏…7/28(日)

子どもたちが気軽に音楽を体験できる毎年恒例のイベント。

春は「こどもの日オープンハウス」として、「パイプオルガンミニコンサート&照明ショー」やホール開放などを実施。また、同日関連企画として「MUSIC × ENGLISH 音のワークショップ!」を開催しました。

夏には、子ども向け公演「イツ・ア・ピアノワールド」を開催し、多くの子どもたちが舞台上でダイレクトな音の響きを感じていました。



多様な背景を持つ人々を受け入れる環境づくり

こどもフェスタ春 「こどもの日オープンハウス」

対象：0歳から入場可

毎年好評を得ているパイプオルガンのミニコンサートや、通常は入れないホールの舞台裏・音響照明調整室などの見学会を行いました。当日は小さな子ども連れの家族が多数来場し、パイプオルガンの響きやホールの広さを体感。ホール中をめぐってクイズラリー、フォトスポットなどで親しみを感じていただきました。歓喜の広場では開館20周年、市制100周年のお祝いフラッグ作りや、手作り楽器コーナー、音楽かるた大会（協力：「音楽のまち・かわさき」推進協議会）も実施し、10代のオルガニストたちにたくさんの拍手が贈られました。



パイプオルガンミニコンサート&照明ショー



ホール開放時間



クイズラリー



音楽かるた大会
協力：「音楽のまち・かわさき」推進協議会



自分だけのふりふり
フラッグ作り

参加者の声—

◎このクオリティの演奏、選曲、照明ショーはとても贅沢でした。よくミュージカルを観にいきましたが、このクオリティを無料で見られるのは小さい子連れとしてとてもありがたかったです。事前のチケット購入や予約などなかったのも気楽で重要な点だと思います。
◎小さい子どもも楽しいからすごい！

プログラム詳細⇨概要(20 ページ)



MUSIC × ENGLISH 音のワークショップ!



こどもフェスタ夏 「イツ・ア・ピアノワールド」

対象：4歳から入場可

子どもたちに向けた本格的なピアノのコンサート。舞台上でピアノを囲んで座り、出演者の演奏とトークを楽しみました。

参加者の声—

◎昨年末、子どもが4歳になりようやくイツ・ア・ピアノワールドに来られるようになり、演奏にも、イツ・ア・ピアノワールドを観ていた方がピアニストになった逸話にも感動しとても大満足したので、今年も家族5人で参りました。今年も素晴らしいひとときをありがとうございます。また来年も必ず来ます。

プログラム詳細⇨概要(21 ページ)

8～9 頁：© 増田雄介



音のワークショップの
様子ご紹介!
活動記録
(ミュージア公式ブログ)



音のワークショップ
ミュージア公式 youtube

対象：小学 4～6年生、保護者、きょうだい

音楽づくりを通して音楽作品と深くかかわっていく体験型プログラム。元ロンドン交響楽団のヴァイオリニスト・教育家で、ミュージアでも長年に渡り音楽づくりワークショップを開催しているマイケル・スペンサーが今年もファシリテーションをしました。参加者が列を成してステップを踏み、音楽の構造を身体的に理解。グループで音楽づくりをしました。保護者もトーンチャイムで参加し、グループごとに作ったメロディーを重ね、一つのカノン作品が完成。最後はホールの舞台上で披露しました。

参加保護者の声—

◎かたちも正解もないものに触れられたことが良かった。既存の楽譜を演奏したよりも、ずっとカノンを体感出来た。
◎保護者の方を集めて今日のワークショップの目的を教えて頂く機会があったことで、ワークショップの目的や意図が分かり、我が子に対する視点に変化が出ました。(中略)ひとつひとつ本人が感じ取る時間を見守り待ってあげることの大切さを再度感じる事ができました。
◎はじめて会ったお子さんとすごく仲良くなっていた事にも驚きました。何かと一緒にやることで、ステキなご縁が生まれる事を改めて感じて、色んな経験をこれからもさせてあげたいです。
◎子どもたちが、自然と学びたいような環境づくりがされていて、ひとつひとつに意図が散りばめられ、とても興味深かったです。



ランチタイムコンサート



ホール・まちへの
愛着と誇りを
醸成



8月ワークショップ
活動記録
(ミュザ公式ブログ)

敷居が高く感じられるクラシック音楽やコンサートホールに、まずは気軽に来てみるきっかけとして、月1回/1コイン(500円)で楽しめるコンサートを開催しています。ホール近隣の方を中心に毎回1000名近くご来場いただいています。

こどものためのワークショップ

年12回の内、8月と3月は〈夏休み／春休みスペシャル〉として4歳から入場可能な公演として実施。普段の客層とは異なり、家族連れが多数来場しました。公演後には子ども向けワークショップ(事前予約制)を開催し、「聴く」だけではなく多角的な音楽経験の提供をしています。

ワークショップ 「オルガンと一緒に！手作りギロでリズム遊び♪」

対象：4歳～小学3年生



4歳から入場可

JFE Presents MUZA
ランチタイムコンサート 3月
《春休みスペシャル》
リズム de マジック！
2025.3/31(月) 12:10開演



参加者の声――

- ◎普段弾けないオルガンを弾いて、最初はおそろおそろだったのが徐々に手応えをつかめて楽しめたようです。(保護者)
- ◎ギロのリズムを学べた。オルガンが五段あるのを知れた。

ワークショップ 「スティールパンで遊ぼう！」

対象：4歳～小学生



MUZA ランチタイムコンサート 8月
《夏休みスペシャル》
ドラム缶で奏でるワイワイミュージック
8/20(火) 12:10開演



4歳から入場可

参加者の声――

- ◎コンサートを鑑賞してから、ステージで演奏されていた楽器を間近で見たり体験できてとても喜んでいました。ワークショップを終えてすぐの帰り道で、次はないの？との質問があるくらい楽しかったようです。(保護者)
- ◎短い時間でしたが、ワークショップで同じグループになった子と仲良くなったことが印象に残っているそうです。(保護者)



アフタートーク

6/18(火) 9/10(火) 11/19(火)
年3回程度、終演後にアフタートークを実施しています。楽器の仕組みや、演奏姿とは違う音楽家の一面を見ることができると、好評をいただいています。

プログラム詳細⇨概要(21 ページ)

ジュニア・プロデューサー 2024

ダダダダーン コンサート～音楽の扉がいま開かれる～

4/2(火)～6/29(土)・9/29(日)



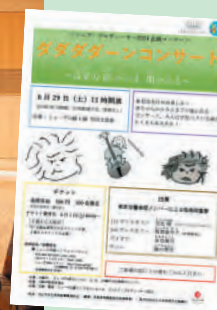
ジュニア・プロデューサー
活動記録
(ミュザ公式ブログ)



© 千葉秀河



対象：小学4～6年生



ジュニア・プロデューサーの声――

- ◎自信が持てるようになった。
- ◎チームのみんなで協力することと計画的に活動が出来たから、学校とかでこの経験を活かしたい。
- ◎他のコンサートを見るときに前よりも一歩深く楽しめるようになった！

保護者の声――

- ◎人の目を見て、話が聞けるようになり、学校の先生からほめていただいた、と嬉しそうに話してくれました。また“やってみる！”と一歩をふみだせる事が多くなったようです。初めての大人の人にもきちんと挨拶ができるようになったと思います。
- ◎広報担当で学校や友達、親せき等に自ら積極的に声をかけてポスターを貼ってもらったり勧誘したりしていた。緊張感を感じながらも、自分たちのやってきたことが形になることに誇りを持っている様子だった。本当に参加することができて良かったと感じました。



© 千葉秀河



- ホール・まちへの愛着と誇りを醸成
- サードプレイスとしての役割を担う

公演来場者の声――

- ◎子どもたちがコンサートに向けて準備してきた様子が公開されていて応援したくなりましたし、未就学児を連れて参加できるコンサートとしてとても上質な内容を感じました。
- ◎子どもたちが企画し、プロの音楽家の方々が演奏するというのが面白いと思いました。コンサートのタイトルが良く、子供も面白がっていました。大人も子供も楽しめる演奏でとても良かったです！乳幼児子育て中になかなかプロの音を聴けるチャンスはないので！

プログラム詳細⇨概要(21 ページ)

リトルミューザ

6/16(日)～2025/1/12(日)



リトルミューザ
活動記録
(ミューザ公式ブログ)



制作動画リスト
(ミューザ公式 Youtube)

対象：中学生～高校生



参加者の声――

◎時間の使い方をよく考えるようになって、充実した時間を過ごせるようになったので良かったです。また、やることがたくさんある中で広く視野をもってスケジュールをたてることも学べました。たくさんの色々な人が関わったプロジェクトをつくるという事も良い経験になったと思います。シンプルにとっても楽しかったしなかなか出来ない音楽に関する経験もたくさんできて、自分も少しは成長できた気がするので参加して良かったです。

◎ジョナサン・ノットさんや広瀬大介さんなど、すごい方々に直接お話を聞いたことが印象に残っています。リトルミューザに参加していなければ絶対に出来ないことだと思うので、貴重な経験になりました。また、リトルミューザの企画に、1つのコンサートに、たくさんの色々な方が関わっていることを実際に感じられたことも印象に残っています。



リトルミューザパーティー 2024
2025.3/23(日)

ジュニア・プロデューサーやリトルミューザの経験者がミューザに集い、世代を超えたコミュニティの形成を行いました。



- サードプレイスとしての役割を担う
- 地域の文化拠点としてのコミュニティ形成

プログラム詳細⇨概要(21 ページ)

創発プログラム

5/3(金・祝) 6/2(日) 11/16(土) 2025.3/2(日)

対象：中学生～高校生



創発プログラム
活動記録
(ミューザ公式ブログ)

「創発」とはお互いが影響し合うことで、1+1が3にも4にもなるようなイノベーションを起こすこと。中高生を対象に、様々なものを「創発」していけるようなプログラムとして、2023年度より実施。モーツァルト・マチネ公演鑑賞後に出演者のプロ奏者やライターから直接指導を受けるプログラムを実施しました。川崎市、関東圏、さらには全国から集まった中高生が学び合いました。



- ホール・まちへの愛着と誇りを醸成
- サードプレイスとしての役割を担う



プロピアニストに聞いてみよう！
～中高生向けピアノ・ワークショップ～



いい声で歌おう！
声楽ワークショップ



音楽を聴いて言葉で伝える！
～中高生向けライティングワークショップ



コントラバス
お悩み相談室

参加者の声――

◎参加してよかったことは、中高生のみなさん、そして、大西宇宙さんから色々な刺激を受けたことです。また、刺激を受けて、自分が歌うときに何を大切にしたら良いかが分かりました。

◎北村先生が遠い方がわかりやすく説明してくださったおかげで弾きやすくなったのでそこが変化したと思います。コントラバスのワークショップという貴重な体験ができたので参加して本当によかったと思います。トレモロやはみ弓を間近に見れたことが印象に残っています。

◎憧れの務川慧悟さんの練習方法を教えて頂いたり、実際に演奏して頂いたりしながら、プロの方はここまでこだわるんだ、と気づくことができて、参加してよかったと思いました。

◎レポートを書くのは苦手意識があったけど、それを少し克服できたので良かった。自分では気づくことができず、誰かに教えてもらえる機会もないような事を今回教えていただけて、とても良い経験になった。また、今回レポートを書くだけじゃなくて、将来どうやってその力につながるかや今の内からやっておくべき事など、音楽に関わる人生において大切なことも学べたのでとても勉強になった。

プログラム詳細⇨概要(22 ページ)

パイプオルガンレッスン

—わたしもぼくもオルガニスト！—



短期集中レッスン
活動記録
(ミュザ公式ブログ)

参加者の声—

- ◎オルガンやバロック音楽について学ぶことができて、とても勉強になりました。
- ◎先生のアドバイスで、どんどん演奏が変わっていったので、本当に驚きました。
- ◎大木先生は教え方が上手で、子どもに難しいことも諦めずに教えようとする姿勢に感動しました。また教えてもらいたいです。

パイプオルガンを持つホールとして、オルガン界を支える人材の育成を目的に実施しています。ピアノ経験者を募り、短期集中レッスンでは楽器や作品に親しみを持つ愛好家の育成を中心に、長期レッスンでは音楽家としての在り方や演奏技術の向上など、一歩踏み込んだ学びの提供をしています。レッスンではホールオルガニストが指導します。長期レッスンの優秀な修了生には、ミュザで開催されるコンサートにオルガニストとして出演する機会も与えられます。



- ホール・まちへの愛着と誇りを醸成
- 地域の文化拠点として次代の音楽家の育成



MUZA パイプオルガン体験

10/26(土)・11/19(火)・12/21(土)

パイプオルガンコンサートの終演後に、実際にパイプオルガンを弾くことができる体験会を開催しました。事前抽選で選ばれた方々が参加しました。

音楽大学オーケストラ・フェスティバル

共同主催：公益財団法人東京都歴史文化財団
東京芸術劇場

対象：大学生



音楽大学生の交流と育成を目的に、首都圏の音楽大学が一堂に会し演奏を行います。秋は大学毎に、春は各大学の選抜メンバーで合同オーケストラを編成し、約1週間の練習を経て本番を迎えます。ステージスタッフ、ライブラリアン(楽譜係)の役割も学生が担い、将来の音楽界を支える人材を育成しています。

- 第15回 音楽大学オーケストラ・フェスティバル2024
11/23(土・祝)、11/30(土)、12/1(日)
- 第14回 音楽大学フェスティバル・オーケストラ 3/29(土)



地域の文化拠点として
次代の音楽家の育成

- 第6期修了生より選抜された1名が「交流の響き in かわさき」
9/21(土)(主催：神奈川新聞社、川崎市)に出演。

若手演奏家によるミニコンサート



サマーミュージア開幕に向け3日間にわたり実施。若手演奏家の活動支援として、新進音楽家たちによる無料のロビーコンサートを歓喜の広場で開催しました。

- L'ami Saxophone Quartet 7/24(水)
- irohA cantabile 7/25(木)
- 丸山姉妹 7/26(金)

シンボル 多様な人々の参加の場



教育機関との連携

School Collaboration

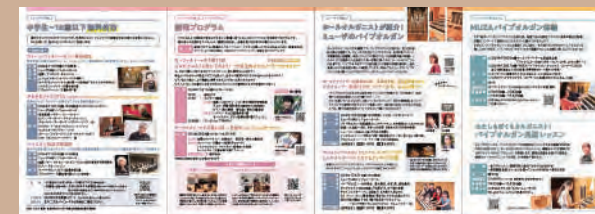
「音の放課後NEWS!」

対象：小学生

コミュニティ・プログラムや子ども・家族向けのコンサートを紹介する広報誌です。年4回発行し、川崎市内全小学校の児童と特別支援学校の児童・生徒に配布しています。20周年である2024年度は中高生版も作成し、川崎市立中学校・高校の生徒へも特別配布しました。



シンボル 「音楽のまち・かわさき」のシンボルとしての認知



中高生版

ロータリーシート

対象：小学生～中学生

協力：川崎西ロータリークラブ、川崎市教育委員

5/21(火) 6/18(火) 9/10(火) 12/13(金)
2025.1/16(木) 2/25(火)

川崎市内の適応指導教室（ゆうゆう広場）の児童・生徒へコンサート鑑賞機会を提供しています。社会との接点をつくり、非日常体験をすることは、心のエネルギーを蓄えることにつながると考え、その一歩をサポートしています。川崎西ロータリークラブのご支援により実施しています。

参加者の声—

- ◎また来たい
- ◎コンサートが始まる前は子どもたちが少しそわそわしていたので、楽しみにしていたのだと思います。終わった後にもこやかな顔をしていて、満足そうでした。

シンボル 地域の文化拠点としての音楽環境づくり

ポプリ♪コンサート

対象：小学生～高校生

ホールでの「コンサート体験」にハードルがある方へ届けることを目的に、2018年から川崎市内の特別支援学校を巡回しています。2024年度はホールアドバイザーでもある小川典子によるピアノコンサートをお届けしました。各学校に事前のヒアリングを行い、児童との共演やリクエストに応えプログラムを構成しています。

シンボル 地域の文化拠点としての音楽環境づくり



参加者の声—

- ◎本物の演奏のパワーを知ることができました。子どもの体の動きを見て思いました。
- ◎身近に演奏者がいて手の動きを見ることができると子どもたちが集中して聞くことができたことにびっくりしました。生の演奏はもちろんですが、ピアニストの手の動きが子どもにとっては新鮮なものであったと思います。新たな発見でした。
- ◎自校のピアノでも素敵な音色で力強く素敵な演奏をしていただき、楽器が喜んでたなと感じました。
- ◎子どもたちの心に確実性を感じている様子が体育館のあちらこちらで見受けられました。子どもたちの感受性の豊かさを実感することができました。
- ◎トルコ行進曲をロズさんでいる子どもがいました。また、自宅に戻って演奏会が楽しかったと親に話していた子どもの保護者から自分たちはなかなか連れていくことができないので、このような機会が与えられたことに感謝しているとのメッセージが書かれていました。
- ◎このような経験をさせていただくことで、聞く活動に興味がある、または見る活動に興味があるなど、子どもたちが注目するところを見取ることができて、授業の構成の参考になると思いました。
- ◎普段クラシックに馴染みのない子どもたちに、授業で取り扱う曲はどのような選曲がいいのが悩んでいたのに、高音から低音まで出てきた曲にも反応している姿を見て、児童の姿を見て様々なジャンルに触れられそうだなと感じました。

夏休みを楽しくすごす会 主催：NPO法人わになろう会

川崎市内で特別な支援を必要としている子どもたちの豊かな育ち、安全で安心な暮らしのために活動する団体が主催する夏休みのイベントに、ミュージアから音楽会を届けました。参加者はカラフルなスカーフを用いて体を動かしたりしながら、クラリネット四重奏の演奏を楽しんでいました。



MUZA Presents
クラリネットアンサンブル「四足歩行」コンサート
8月5日(月)13:30～15:00

シンボル 地域の文化拠点としての音楽環境づくり

インターンシップ事業

川崎市内の中学校・高校、首都圏大学と連携し、インターンシップを受け入れています。一時的なスタッフの体験にとどまらず、川崎市とミュージアの関わり合い、ホールの様々な仕事について、多くの人の関わりなどを学んだ上で現場に参加してもらうことを重視しています。さらに、ホールの見学やスタッフによるレクチャー、公演時のお客様のご案内体験などを実施。参加者が自ら感じ取ったこと、考えたことを実務に反映する機会を多く取るようにし、“働くこと”を見つめる貴重な時間となっています。

シンボル

多様な立場・職種の人との出会いや体験の提供



校外学習の受け入れ

特別支援学校等の校外学習を受け入れています。事前の下見、食事スペースの用意、コンサート中に外に出やすい席の確保等の協力を行いました。安心・安全に過ごしていただくこと、引率の先生方が無理なくオペレーションできること、一般のお客さまと共に楽しんでいただくことを意識してコーディネートしています。



シンボル 地域の文化拠点としての音楽環境づくり
「音楽のまち・かわさき」のシンボルとしての認知

川崎市教職員研修

川崎市教育委員会と連携し、神奈川県下の教員を対象とした研修を実施しています。オンラインでイギリスにいる講師と繋がり、ワークショップを展開。知識やテクニックの伝授ではなく、考え方を伝えること、学習指導要領に則った解説を加えることで、教員の方々が実感を伴った理解を深められるよう努めています。



プログラム詳細⇨概要(24 ページ)

第20回ジェイミーのコンサート ～尊い個性を愛するために～

4/4(木) 11:00開演

ホールアドバイザーであるピアニストの小川典子が自閉症者とそのご家族に贈る特別なひととき。ホールで本格的な音楽を楽しんで頂き、心豊かにリフレッシュして頂くことを目的としています。出演者とご来場者が親睦を深める時間も提供しています。



東響ミニコンサート in MUZA

お昼のひとときを音楽で豊かに過ごしていただく、入場無料のミニコンサート。東京交響楽団のメンバーによる演奏で年6回開催しています。2024年度からは会場に来ることができない方にも音楽を届けるべく、YouTubeでのライブ配信も行っています。(アーカイブなし)

シンボル

「音楽のまち・かわさき」の世界への発信

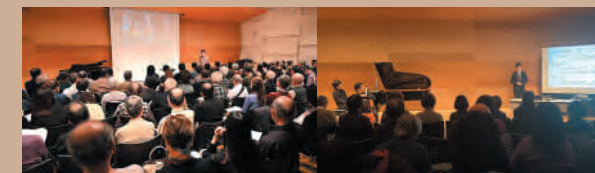


プログラム詳細⇨概要(24-25 ページ)

MUZA ミュージック・カレッジ 2024

第一線で活躍するスペシャルな講師を迎えて、音楽の“面白さ”を探究する大人のための音楽の授業。生涯学習を促す、知的好奇心を刺激するプログラムとして、2024年度は全4回実施しました。

- 第1回 10/3(木) 14:00開演 再発見! ブルクミュラー
- 第2回 12/2(月) 14:00開演 R. シュトラウス「ばらの騎士」事前講座
- 第3回 2025.1/27(月) 14:00開演
音楽で感じた幸せを言葉にする～SNS時代の共有力とは
- 第4回 2025.3/6(木) 14:00開演
歌って、学んで、探究する—近代化した日本の歌と、その名残



セミナー&ディスカッション2024 「障害特性に応じた配慮と 劇場の避難誘導」

2025.3/19(水)

鑑賞サポートなど、あらゆるお客様が公演を楽しむための取り組みが広がってきた一方、もしもの時の対策はできているのか。専門家による「災害時の劇場における、障害特性に応じた配慮について」「視覚障害がある方への基本的な誘導」の講義のあとは、出席者同士で事例や課題を話し合いました。



コミュニティ・プログラム概要

Community Program Outline 2024.4 - 2025.3

2024年4月～2025年3月

※記載のない場合
会場・主催 = ミューザ川崎シンフォニーホール（川崎市文化財団グループ）
日程 = 2024年

ミューザの日2024

日程：6月29日（土）14：00開演（約70分）

●「アニバーサリー・コンサート」
出演：原田慶太楼（指揮）
桜井しおり（ナビゲーター・脚本）
大木麻理（バイブオルガン）
小川典子（ピアノ）
ミューザの日スペシャル合唱団（合唱）
東京交響楽団（管弦楽）

企画制作：市川モナ（プログラムコンセプト・公演企画）
森 照覚（トータルプロダクション）

♪菅野由弘：世界中から こんにちは そして ありがとう 他
対象：4歳～

●イベント
ジュニア・プロデューサー2024 企画公演（※詳細はP9）
ENEOS presents 劇団風の子公演「風的一座」／かわさきマイスター 食品サン
ブルづくり、染め物体験／エミフル ワークショップ アクセサリーづくり&物
販／音楽のまち・かわさきPresents 8小節プロジェクトわたしの「かわさきのうた」
をつくろう／音楽のまち・かわさきpresents 手作り楽器ワークショップ／川崎浮
世絵ギャラリーpresents 缶バッチづくり／サマーミューザライブイベント／JR
東日本Presents JRトレインフェスタ／おんまちひろば／インクルーシブ音楽プ
ロジェクト いろいろねいろ♪／20周年フォトスポット／川崎フロンターレ
Presents 川崎フロンターレグッズ大抽選会／川崎いいまちマルシェ／とれた
て野菜直売市／みんなの健康塾（川崎幸病院）Presents〈看護師が教える〉注
射と包帯巻き体験／スタンブラリー抽選・景品交換／〈川崎日航ホテル開業
60周年×ミューザの日2024〉キッズ体験「憧れの花嫁さんになろう！」

参加者数 総数 11,013名
（アニバーサリーコンサート 1,108名
ジュニア・プロデューサー企画公演 104名 その他イベント 9,801名）

主催 = 川崎市、ミューザ川崎シンフォニーホール（川崎市文化財団グループ）
協力 = 味の素食品株式会社、アトレ川崎、ENEOS株式会社、特定非営利活動
法人エミフル、「音楽のまち・かわさき」推進協議会、Antenna（富士通株式
会社）、株式会社カジノヤ、川崎アゼリア、川崎浮世絵ギャラリー、川崎市市

民文化局バラムーブメント推進担当、川崎市聴覚障害者情報文化センター、かわさきジャズ実行委員会、川崎商工会議所、川崎ダイス、川崎鶴見臨港バス株式会社、川崎日航ホテル、株式会社川崎フロンターレ、かわさきマイスター、特定非営利活動法人カワサキミュージックキャスト、川崎モアーズ、川崎ルフロン、独立行政法人環境再生保全機構、株式会社ザイマックス、左右田薫、サントリーパブリシティサービス株式会社、JR東日本横浜支社川崎統括センター、新岩城菓子舗、社会医療法人財団 石心会、株式会社セノン、セレサ川崎農業協同組合、株式会社DeNA川崎ブレイブサンダース、公益財団法人東京交響楽団、日本電気株式会社スポーツビジネス統括部、株式会社ピーツーベアーズ、ホテルメトロポリタン川崎、ミューザ川崎管理組合、三菱地所パークス株式会社、明治安田生命保険相互会社、ユースキン製薬株式会社、ラゾーナ川崎プラザ（50音順）

後援 = 川崎市教育委員会
助成 = 文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）
独立行政法人日本芸術文化振興会

こどもフェスタ2024

●春 こどもの日オープンハウス
日程：5月5日（日・祝）

バイブオルガンミニコンサート&照明ショー
時間：10：30／13：00開演（約30分）
対象：0歳～
出演：大木麻理（バイブオルガン／ミューザ川崎シンフォニーホールホールオルガニスト）
♪J.S.バッハ：トッカータとフーガ ニ短調 BWV 565から トッカータ 他

ホール開放時間・オルガンフォトコーナー
時間：11：00～12：30
イベント・時間：10：00～15：00
フォトコーナー、ホール操作盤展示、スタンブラリー、自分だけのふりふりフラッグ、手作り楽器&リズムあそびワークショップ、音楽かるた大会
協力 = 音楽のまち・推進協議会（手作り楽器、音楽かるた）

バイブオルガン長期レッスン発表会
時間：15：00開演 ※詳細はp22後述

●春「MUSIC×ENGLISH 音のワークショップ！」
時間：10：00開演（約120分）
会場：市民交流室
講師：マイケル・スペンサー（ファシリテーター）
堀美夏子（通訳） 石川清隆（テクニカルサポート）
対象：小学4～6年生

参加者数総数 2,718名

（バイブオルガンミニコンサート&照明ショー 1,496名
ホール開放 865名 バイブオルガン長期レッスン発表会 344名
ワークショップ 13名）

●夏「イツ・ア・ピアノワールド」
日程：7月28日（日）11：00開始（約60分）
対象：4歳～
出演：小川典子（ピアノ／ミューザ川崎シンフォニーホール ホールアドバイザー）
♪ブリテン：夜の小品 ♪リスト：ラ・カンパネラ 他
来場者数 918名

助成 = 文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）
独立行政法人日本芸術文化振興会

ランチタイムコンサート こどものためのワークショップ

●MUZA ランチタイムコンサート 8月
《夏休みスペシャル》ドラム缶で奏でるワイワイミュージック
日程：8月20日（火）12：10開演（約40分）
出演：WAIWAI STEEL BAND
〔伊澤陽一、渡辺明応、森山蒼瑚、岡田めぐみ、岡部量平、山崎香里、平林真百合〕（スティールパン）
♪帰って欲しいの、キャラバン、小さな空 他
対象：4歳～小学生（低学年）

〔夏休みスペシャル・ワークショップ〕
「スティールパンで遊ぼう！」
日程：8月20日（火）終演後（約60分）
対象：4歳～小学6年生
参加者数 17名

●JFE Presents MUZA ランチタイムコンサート 3月
《春休みスペシャル》リズム de マジック！
日程：2025年3月31日（月）12：10開演（約40分）
出演：長田真実（バイブオルガン） 牧野美沙（打楽器）
♪L.アンダーソン：タイプライター 他
対象：4歳～
参加者数 15名

協賛 = 公益財団法人 JFE21世紀財団、JFEスチール株式会社 東日本製鉄所

ジュニア・プロデューサー2024

日程：全10回
4月2日（火）・4月14日（日）・4月21日（日）・5月12日（日）・5月26日（日）・6月9日（日）・6月16日（日）・6月28日（金）・6月29日（土）※本番 9月29日（日）※振り返りスペシャルミーティング
対象：小学4～6年生
参加者数 9名

●ジュニア・プロデューサー2024企画公演
「ダダダダーンコンサート～音楽の扉がいま 開かれる～」
日程：6月29日（土）11：00開演（約30分）
会場：市民交流室
出演：東京交響楽団メンバーによる弦楽四重奏
田尻順、服部亜矢子（ヴァイオリン） 金田滉司（ヴィオラ）
樋口泰世（チェロ）
来場者数 104名（他、ひざ上鑑賞の乳幼児あり）

主催 = 川崎市、ミューザ川崎シンフォニーホール（川崎市文化財団グループ）
後援 = 川崎市教育委員会
助成 = 文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）
独立行政法人日本芸術文化振興会

リトルミューザ

●《ばらの騎士》プロジェクト
日程：全18回
6月16日（日）・7月6日（土）・7月21日（日）・7月31日（水）・8月25日（日）・9月7日（土）・9月22日（日・祝）・10月5日（土）・10月20日（日）・10月31日（木）・11月2日（土）・11月16日（土）・11月17日（日）・11月30日（土）・12月2日（月）・12月8日（日）・12月15日（日）・2025年1月12日（日）
対象：中学生～高校生
参加者数 4名

●リトルミューザパーティー2024
日程：2025年3月23日（日） 会場：企画展示室
対象：中学生～大学生
参加者数 6名

助成 = 文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）
独立行政法人日本芸術文化振興会

創発プログラム

対象：中学生～高校生

●『創発』×モーマチ第57回 いい声で歌おう！声楽ワークショップ
日程：5月3日（金・祝）10：30～13：30（公演鑑賞含む）
講師：大西宇宙（バリトン） 矢崎貴子（ピアノ）
参加者数 7名

●『創発』×モーマチ第58回 コントラバスお悩み相談室
日程：6月2日（日）10：30～13：30（公演鑑賞含む）
講師：北村一平（東京交響楽団コントラバス フォアシュペーラー）
参加者数 3名

●『創発』×モーマチ第59回 プロピアニストに聞いてみよう！
中高生向けピアノ・ワークショップ
日程：11月16日（土）10：30～13：45（公演鑑賞含む）
講師：務川慧悟（ピアノ）
参加者数 10名

●『創発』×モーマチ第60回 音楽を聴いて言葉で伝える！
中高生向けワークショップ
日程：2025年3月2日（日）10：00～14：30（公演鑑賞含む）
講師：飯田有抄（クラシック音楽ファシリテーター）
参加者数 2名

助成＝文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）
独立行政法人日本芸術文化振興会

わたしもぼくもオルガニスト！

パイプオルガンレッスン

対象：鍵盤楽器を習っている方

- ①短期：小学1年～中学生
- ②長期：小学4年～高校2年生

講師：大木麻理（ミュージザ川崎シンフォニーホール ホールオルガニスト）

日程／会場

①短期
大オルガン見学会：8月20日（火）ホール
レッスン：8月20日（火）、8月21日（水）市民交流室
発表会：8月22日（木）市民交流室

②長期 ホール及び音楽工房

【第6期】

レッスン：4月14日（日）・4月27日（土）・5月4日（土・祝）
個人練習：4月3日（水）・4月21日（日）
発表会：5月5日（日・祝）

【第7期】

レッスン：2025年1月8日（水）・1月18日（土）・
1月26日（日）※別日にて補講を実施・2月9日（日）・
2月22日（土）・3月20日（木・祝）・3月31日（月）
個人練習：2025年1月25日（土）・2月2日（日）・3月1日（土）・
3月9日（日）・3月23日（日）

発表会：2025年5月5日（月・祝）に実施
参加者数 ①短期：12名 ②長期：各期5名
発表会来場者数 ①短期：22名 ②長期：344名

助成＝文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）
独立行政法人日本芸術文化振興会

◎第6期修了生出演公演（ホール共催）
9月21日（土）交流の響きinかわさき2024

主催＝神奈川新聞社、川崎市

特別共催＝ミュージザ川崎シンフォニーホール（川崎市文化財団グループ）

MUZAパイプオルガン体験

日程：10月26日（土）・11月19日（火）・12月21日（土）
コンサート終演後（約30分）

対象：公演来場者

講師：大木麻理（ミュージザ川崎シンフォニーホール ホールオルガニスト）
石川優歌 ※10月26日（土）のみ

参加者数 14名

助成＝文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）
独立行政法人日本芸術文化振興会



音楽大学オーケストラ・フェスティバル

●第15回 音楽大学オーケストラ・フェスティバル
時間：15：00開演

日程：11月23日（土・祝）会場：ミュージザ川崎シンフォニーホール
出演：昭和音楽大学（指揮：時任康文） 東京藝術大学（指揮：下野竜也）
桐朋学園大学（指揮：沼尻竜典）
来場者数：1,591名

日程：11月30日（土）会場：ミュージザ川崎シンフォニーホール
出演：武蔵野音楽大学（指揮：現田茂夫） 東京音楽大学（指揮：広上淳一）
国立音楽大学（指揮：高関健）
来場者数：1,847名

公演：12月1日（日）会場：すみだトリフォニーホール
出演：東邦音楽大学（指揮：大友直人） 洗足学園音楽大学（指揮：秋山和慶）
来場者数：1,436名

●第14回 音楽大学フェスティバル・オーケストラ
練習：2025年3月24日（月）～27日（木）国立音楽大学
28日（金）ミュージザ川崎シンフォニーホール
日程：2025年3月29日（土）
会場：ミュージザ川崎シンフォニーホール
時間：15：00開演
出演：沼尻竜典（指揮）
音楽大学フェスティバル・オーケストラ（管弦楽）
（8音楽大学選抜オーケストラ）

〔参加音楽大学〕

国立音楽大学、昭和音楽大学、洗足学園音楽大学、東京音楽大学、
東京藝術大学、東邦音楽大学、桐朋学園大学、武蔵野音楽大学

♪マーラー：武満徹：系図一若い人たちのための音楽詩―
井上悠里（東京音楽大学付属高等学校）（語り） 大田智美（アコーディオン）＊特別出演
♪ショスタコーヴィチ：交響曲第4番 ハ短調 作品43
来場者数：1,261名

主催＝音楽大学オーケストラ・フェスティバル実行委員会
ミュージザ川崎シンフォニーホール（川崎市文化財団グループ）
公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場
助成（第14回 音楽大学フェスティバル・オーケストラのみ）＝
文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）
独立行政法人日本芸術文化振興会
一般財団法人福島育英会
公益財団法人ローム ミュージック ファンデーション

フェスタサマーミュージザ KAWASAKI 2024 若手演奏家によるミニコンサート

時間：12：10～12：50（約40分）
会場：歓喜の広場

●L'ami Saxophone Quartet
日程：7月24日（水）
出演：〈サクソフォーン四重奏〉L'ami Saxophone Quartet
日下雅央（ソプラノ・サクソフォーン） 田嶋玲奈（アルト・サクソフォーン）
高知尾和規（テナー・サクソフォーン） 山口雅貴（バリトン・サクソフォーン）
♪W.A.モーツァルト：「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」より 他
来場者数 115名

主催＝川崎市、ミュージザ川崎シンフォニーホール（川崎市文化財団グループ）

●irohA cantabile
日程：7月25日（木）
出演：〈和楽器デュオ〉irohA cantabile
笠原道樹（尺八） 鈴木泉芳（箏）
♪宮城道雄：春の海 他
来場者数 79名

●丸山姉妹
日程：7月26日（金）
出演：〈ピアノ三重奏〉丸山姉妹
丸山悦未子（チェロ） 丸山怜子（ヴァイオリン）
森永冬香（ピアノ）
♪W.A.モーツァルト：「ヴァイオリンとヴィオラのための二重奏曲」より 他
来場者数 145名

助成＝文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）
独立行政法人日本芸術文化振興会

ロータリーシート

内容：MUZA ランチタイムコンサート鑑賞
対象：ゆうゆう広場に通う小学生～中学生
回数：6回 5月21日（火）・6月18日（火）・9月10日（火）・
12月13日（金）・2025年1月16日（木）・2月25日（火）
参加者数 49名（6回合計／引率者含む）

協力＝川崎西ロータリークラブ、川崎市教育委員会

アウトリーチコンサート

●ポプリ・コンサート

日程／会場：
6月25日（火）／川崎市立中央支援学校 本校 体育館
6月26日（水）／神奈川県立高津支援学校 体育館
出演：小川典子（ピアノ／ミューザ川崎シンフォニーホール ホールアドバイザー）
参加者数 460名

助成＝文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）
独立行政法人日本芸術文化振興会

●2024年 夏休みを楽しくすごす会
MUZA Presents クラリネットアンサンブル
「四足歩行」コンサート
日程：8月5日（月）13:30～15:00
会場：神奈川県立中央支援学校体育館
出演：クラリネットアンサンブル「四足歩行」
♪フランス童謡：クラリネット壊しちゃった 他
参加者数 100名

主催＝豊かな地域療育を考える連絡会、NPO法人わにならう会

校外学習の受け入れ 東京都立城南特別支援学校

日程：10月22日（火）
受け入れ人数：1校（生徒 6名、教師 7名、保護者 6名）

川崎市教職員研修

日程：8月8日（木）13:30～16:00
会場：市民交流室
講師：マイケル・スベンサー
スタッフ：澤田知世、堀美香子（通訳）、石川清隆、中村友美
参加者数 30名

共催＝川崎市教育委員会
助成＝文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）
独立行政法人日本芸術文化振興会

インターンシップ事業（職業体験、フィールドワーク含む）

参加者数：33名
参加学校名：県立高校 ※悪天候により中止
調布市文化・コミュニティ振興財団
跡見学園女子大学、幸高等学校、武蔵野音楽大学 他

第20回ジェイミーのコンサート
～尊い個性を愛するために～

日程：4月4日（木）11:00開演
会場：市民交流室
出演：明石洋子（講師／社会福祉法人あおぞら共生会副理事長、
一般社団法人川崎市自閉症協会相談役（前会長））
小川典子（ピアノ／ミューザ川崎シンフォニーホール ホールアドバイザー）

プログラム
第1部〔明石洋子氏による特別講演〕
第2部〔国府弘子、小川典子の2台鍵盤による演奏〕
♪トルコ行進曲（国府弘子編）
♪リボン（国府弘子オリジナル曲） 他
来場者数 125名

主催＝ジェイミーのコンサート実行委員会 ミューザ川崎シンフォニーホール
後援＝川崎市教育委員会
協力＝一般社団法人 川崎市自閉症協会

東響ミニコンサート in MUZA

時間：12:15開演（約30分）
会場：歓喜の広場

●第104回 日程：4月15日（月）
出演：〈東京交響楽団メンバーによる弦楽四重奏〉
鈴木浩司（1st ヴァイオリン） 森岡ゆりあ（2nd ヴァイオリン）
青木篤子（ヴィオラ） 内山剛博（チェロ）
♪モーツァルト・カルテット・メドレー 他
来場者数 90名

●第105回 日程：6月5日（水）
出演：網川淳美（東京交響楽団 ティンパニ & 打楽器奏者）

♪J.S. バッハ：無伴奏チェロ組曲 第3番 ハ長調 BWV 1009
来場者数 110名

●第106回 日程：9月5日（木）
出演：竹山 愛（東京交響楽団 フルート首席奏者） 高橋優介（ピアノ）
♪ブーランク：愛の小径 FP.106 他
来場者数 99名

●第107回 日程：11月25日（月）
出演：〈東京交響楽団メンバーによるヴィオラ四重奏〉
小西応興（東京交響楽団 ヴィオラ奏者）
青木篤子（東京交響楽団 ヴィオラ首席奏者）
小林杏成（東京交響楽団 第1コンサートマスター）
木村正貴（東京交響楽団 第1ヴァイオリン フォアシュペーラー）
♪作曲者不明（ギリシャ伝承曲／小林幸太郎 編曲）：ミザルー 他
来場者数 105名

●第108回 日程：12月16日（月）
出演：加藤智浩（東京交響楽団 ホルン奏者） 川瀬由紀子（ピアノ）
♪ミュージカル『アスベクツ オブ ラブ』より
Love Changes everything 他
来場者数 130名

●第109回 日程：2025年3月3日（月）
出演：吉野亜希菜（東京交響楽団 首席クラリネット奏者）
仲地朋子（ピアノ）
♪エリザベート：ロマンス 他
来場者数 99名

助成＝文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）
独立行政法人日本芸術文化振興会

MUZA ミュージック・カレッジ 2024

会場：市民交流室

●第1回 再発見！ブルクミュラー
日程：10月3日（木）14:00開演
出演：松居直美、大木麻理（ポジティブ・オルガン）
飯田有抄（お話） 松岡あさひ（ゲスト）
参加者数 56名

●第2回 R. シュトラウス「ばらの騎士」事前講座
日程：12月2日（月）14:00開演

講師：広瀬大介（青山学院大学教授、日本リチャルト・シュトラウス協会常務理事／事務局長）
参加者数 146名

●第3回 音楽で感じた幸せを言葉にする ～SNS時代の共有力とは
日程：2025年1月27日（月）14:00 開演
出演・講師：飯田有抄（クラシック音楽ファシリテーター）
演奏：加藤智浩（東京交響楽団ホルン奏者）
森岡ゆりあ（東京交響楽団2nd ヴァイオリン／フォアシュペーラー）
宮川知子（ピアノ）
♪ブラームス：ホルン三重奏曲 変ホ長調 Op.40 より 他
参加者数 62名

●第4回 歌って、学んで、探究する ―近代化した日本の歌と、その名残
日程：2025年3月6日（木）14:00 開演
出演・講師：小田直弥（ピアニスト／弘前大学教育学部音楽教育講座助教）
演奏：伊藤文嗣（東京交響楽団ソロ首席／チェロ奏者）
高橋優介（ピアノ）
♪シューベルト：野ばら、鱈 他
参加者数 63名

セミナー&ディスカッション 2024
障害特性に応じた配慮と劇場の避難誘導

日程：2025年3月19日（水）14:00～16:00
会場：企画展示室
講義：①「災害時の劇場における、障害特性に応じた配慮について」
鈴木京子（国際障害者交流センタービッグ・アイ副館長）
講義：②「視覚障害がある方への基本的な誘導」
小森晃（川崎市社会福祉協議会総合研修センター）
協力＝川崎市視覚障害者情報文化センター
参加者数 23名

24

25

協賛・スポンサーシップ

法人特別贊助會員

川崎幸病院
川崎信用金庫
川崎フロンターレ
キャノン株式会社
サントリーホールディングス株式会社
ジェクト株式会社
三井不動産グループ

法人賛助会員

税理士法人あおぞら会計
株式会社イープラス
ENEOS株式会社
有限会社エムシーエス・デザインズ
神奈川臨海鉄道株式会社
川崎アゼリア株式会社
公益社団法人川崎市医師会
川崎市信用保証協会
公益社団法人川崎市病院協会
一般社団法人川崎市薬剤師会
川崎鶴見臨港バス株式会社
川崎日航ホテル
かわさきファズ株式会社
川崎臨港倉庫埠頭株式会社
ケイジーケイ株式会社
公益財団法人JFE21世紀財団
株式会社シグマコミュニケーションズ
セレサ川崎農業協同組合
大本山川崎大師平間寺
高橋昌也税理士・FP事務所
株式会社デイ・シイ
東亜石油株式会社

株式会社東芝
日本冶金工業株式会社 川崎製造所
びあ株式会社
ホテルメトロポリタン 川崎
ヤマハサウンドシステム株式会社
株式会社ワイイーソーソリューションズ
*
大宮町町内会
他 3 法人

わくわくミュージア 法人サポーター

味の素株式会社 川崎事業所
川崎フロンターレ

個人贊助會員

阿部 孝夫
新井 智彦
市橋 信一郎
井上 敏昭
宇佐美 清一
遠藤 智和
大越 麻美子
大須賀 徳也

大塚 具幸
岡垣 克則
小笠原 将
岡田 元
岡野 功
金山 直樹
喜多 紘一
木伏 源太
久住 映子
小菅 みつほ
国府 保周
後藤 実
小林 知子
佐伯 昇
佐藤 晴茂
佐野 義寛
新保 和浩
杉山 弘子
鈴木 甚郎
鈴木 徹
高井 延幸
高橋 美子

| | |
|------|-----|
| 竹内 | 啓介 |
| 都築 | 豊 |
| 中村 | 紀美子 |
| 西 | 洋子 |
| 西山 | 英昭 |
| 長谷川 | 喜代江 |
| 林 | 直人 |
| 廣瀬 | 治昇 |
| 藤嶋 | とみ子 |
| 堀江 | 智巳 |
| 前田 | 泉 |
| 松嶋 | 邦生 |
| 山内 | 利夫 |
| 山下 | 啓史 |
| 山田 | 昌克 |
| D. Y | |
| K. O | |
| M. C | |
| N. A | |
| T. Y | |

(他匿名16名)

(2025年5月31日現在)



ミューザ川崎シンフォニーホール

〒212-8557 川崎市幸区大宮町1310
TEL 044-520-0100(代表) FAX 044-520-0103
<https://www.kawasaki-sym-hall.jp>



コミュニティ・プログラム2024-2025（2024年度）実施報告書

主催=ミューザ川崎シンフォニーホール(川崎市文化財団グループ)

デザイン：秋澤一彰、米山えみ
発行日：2025年5月31日